

トヨタ純正

サイドバイザー

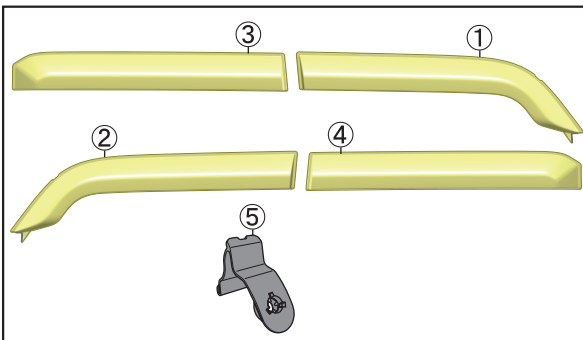
取付要領書

このたびは、トヨタ純正サイドバイザーをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、サイドバイザーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品番

08162-60110

構成部品



補給部品

No	品名		品番	個数
①	サイドバイザー (フロント)	RH	08163-60111	①、⑤×2
		LH	08163-60112	②、⑤×2
③	サイドバイザー (リヤ)	RH	08163-60115	③、⑤×2
		LH	08163-60116	④、⑤×2
⑤	ブラケット		08163-02490	⑤×8

取り付けに必要な工具等

ウェス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100%推奨】ドライヤー、スケール、マスキングテープ

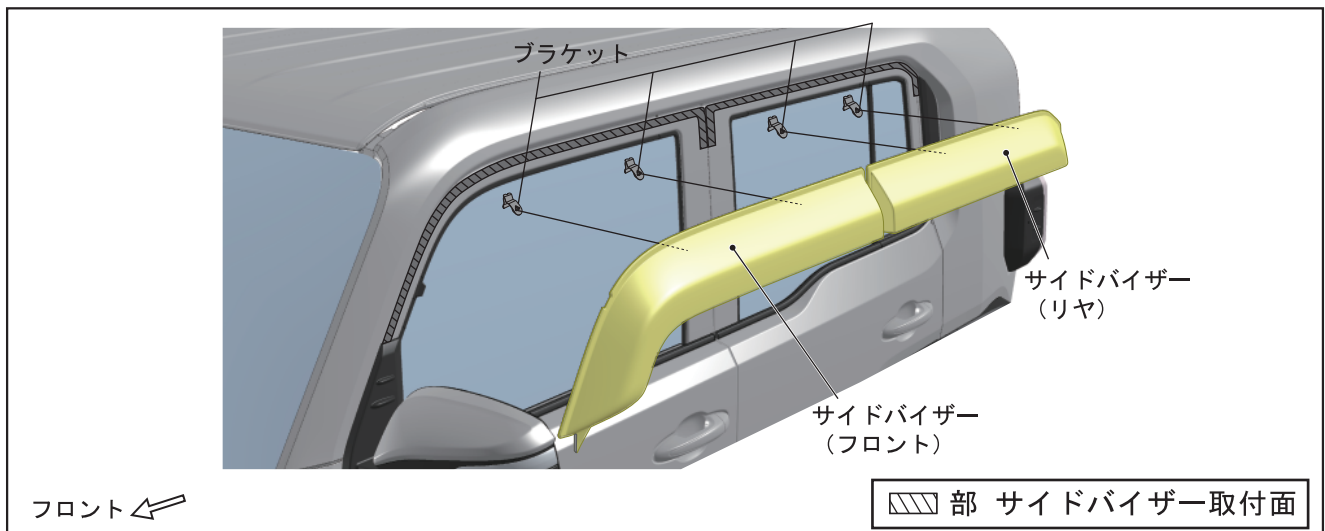
取り付け時の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

- ▲ 注意** … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。
- 注意** … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。
- アドバイス** … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

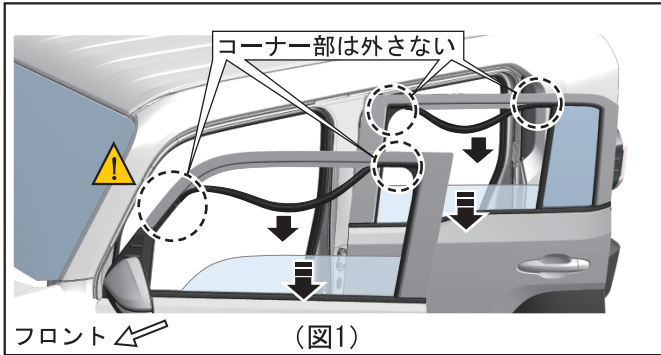
(1) 脱脂剤等を使用される場合は、火気に十分注意してください。

取付概要

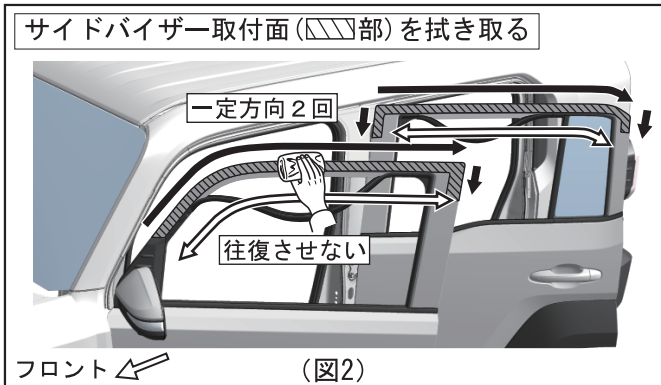


取付要領

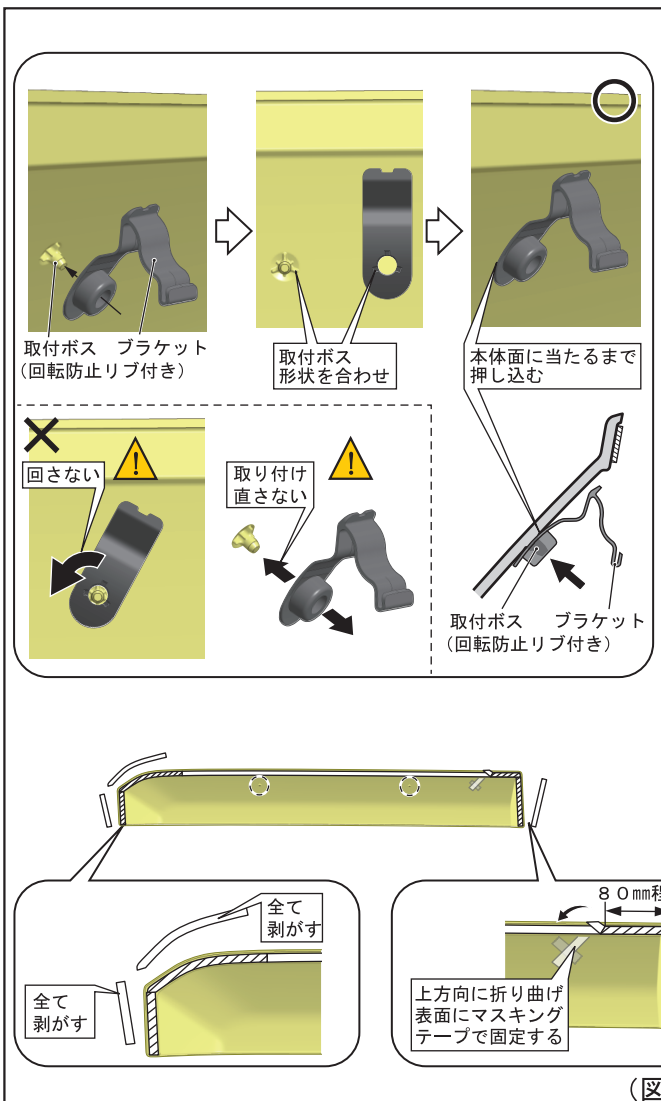
本取付要領は左側を示します。右側も同様に行ってください。



(図1)



(図2)



(図3)

・取付面の拭き取り

- (1) ドアを開け、窓ガラスを下げ、ガラスランを取り外す。(図1)

注意

- ・ガラスランはコーナー部を外すと復元が困難になりますので外さないよう手で押さえて作業を行ってください。

- (2) サイドバイザー取付面 (斜線部) の水分、汚れや油分を脱脂剤等で確実に拭き取る。(図2)

注意

- ・取付面の拭き取り作業は必ず行ってください。拭き取りが不十分な場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。
- ・往復の拭き取りは行わず、一定方向に2回以上拭き取りを行ってください。

・取り付け前準備

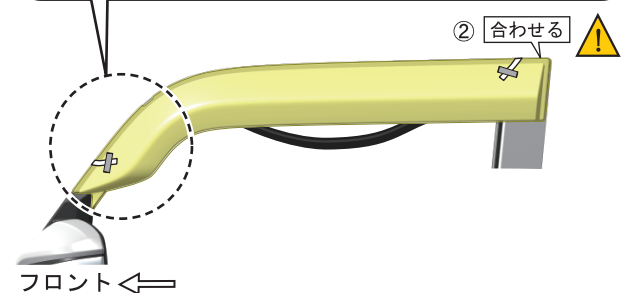
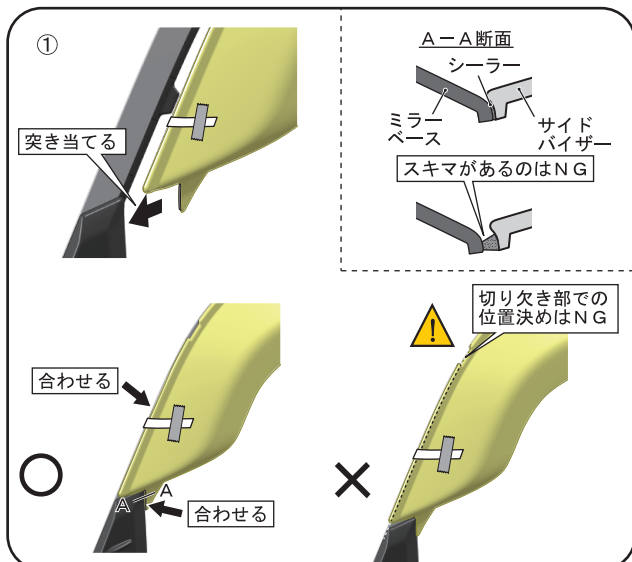
- (1) サイドバイザー裏面の取付ボス (○部) にブラケットを差し込み、バイザー裏面に当たるまで押し込んで取り付ける。(図3)

注意

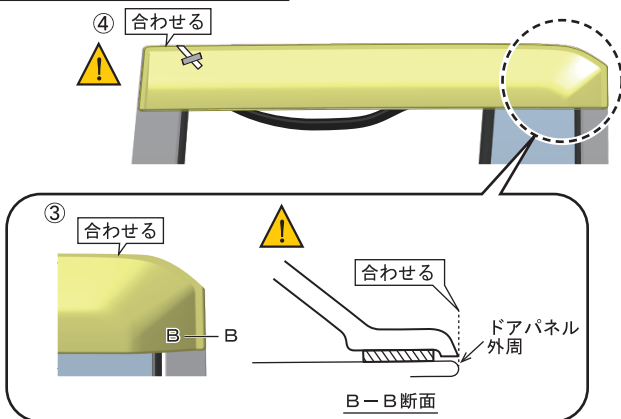
- ・斜め方向からの無理な差し込みは、取付ボス破損の原因となります。
- ・ブラケットは、回したり取り付け直すと外れる原因となります。

- (2) 両面テープ離型紙を指示のようにめくり、サイドバイザー表面にマスキングテープで固定する。(図3)

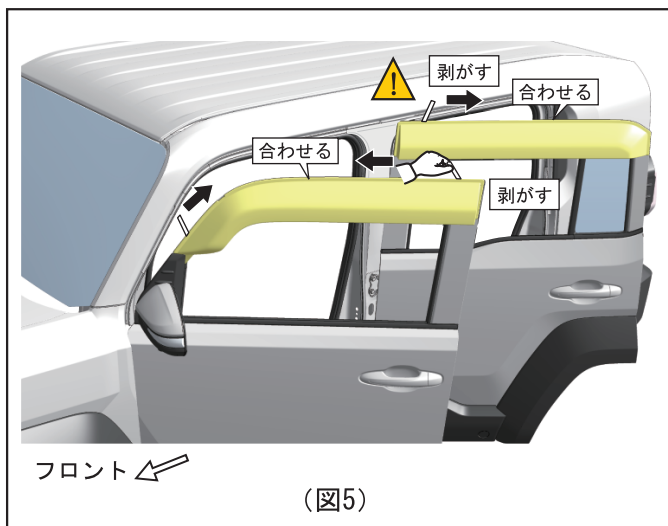
フロントサイドバイザー



リヤサイドバイザー



(図4)



(図5)

・サイドバイザーの位置決め

フロントサイドバイザー

- (1) ①サイドバイザー前端をミラーベースと隙間が無いように突き当て、上端をドアパネル外周に合わせ、仮接着する。(図4)
- (2) ②サイドバイザー上端をドアパネル外周に合わせ、仮接着する。(図4)

▲ 注意

- ・サイドバイザー後端をはみ出して取り付けますと、車両との干渉やケガをする恐れがあります。
- ・切り欠き部での位置決めはしないようにしてください。

リヤサイドバイザー

- (1) ③サイドバイザー後端をドアパネル外周に合わせ、上端をドアパネル外周に合わせて仮接着する。(図4)
- (2) ④上端をドアパネル外周に合わせ、仮接着する。(図4)

▲ 注意

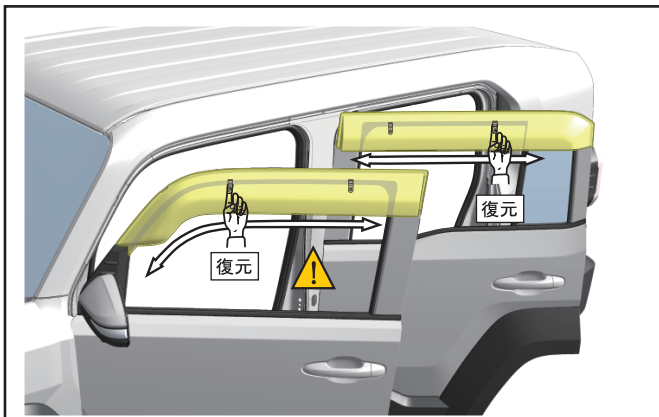
- ・サイドバイザー前端及び後端をはみ出して取り付けますと、車両との干渉やケガをする恐れがあります。

・サイドバイザーの接着

- (1) サイドバイザーの位置決めが確実にされている事を確認する。(図5)
- (2) 両面テープ離型紙がねじれないように剥がし、サイドバイザーを接着する。(図5)

注意

- ・サイドバイザーを必ずドアパネル外周に合わせながら接着してください。ずれた状態で取り付けますと、車両との干渉、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。



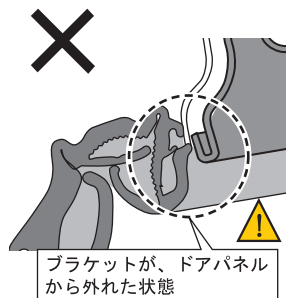
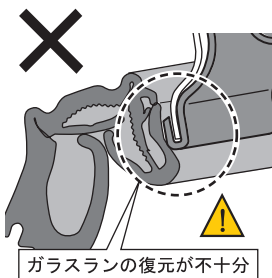
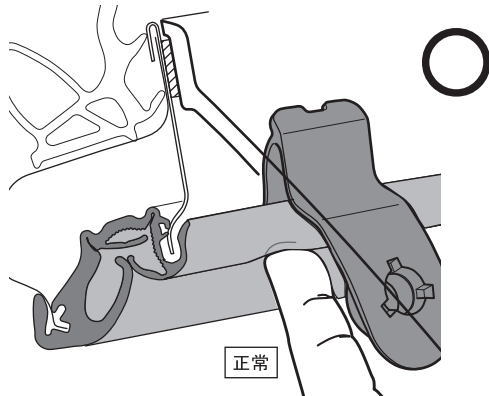
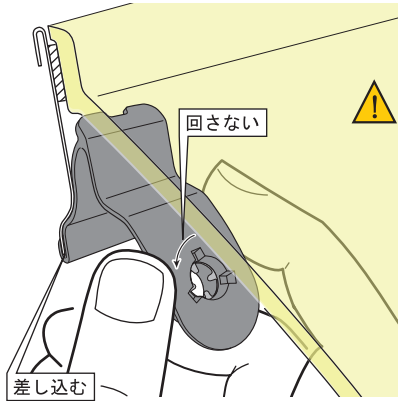
フロント ←

・ブラケットの取り付け／ガラスランの復元

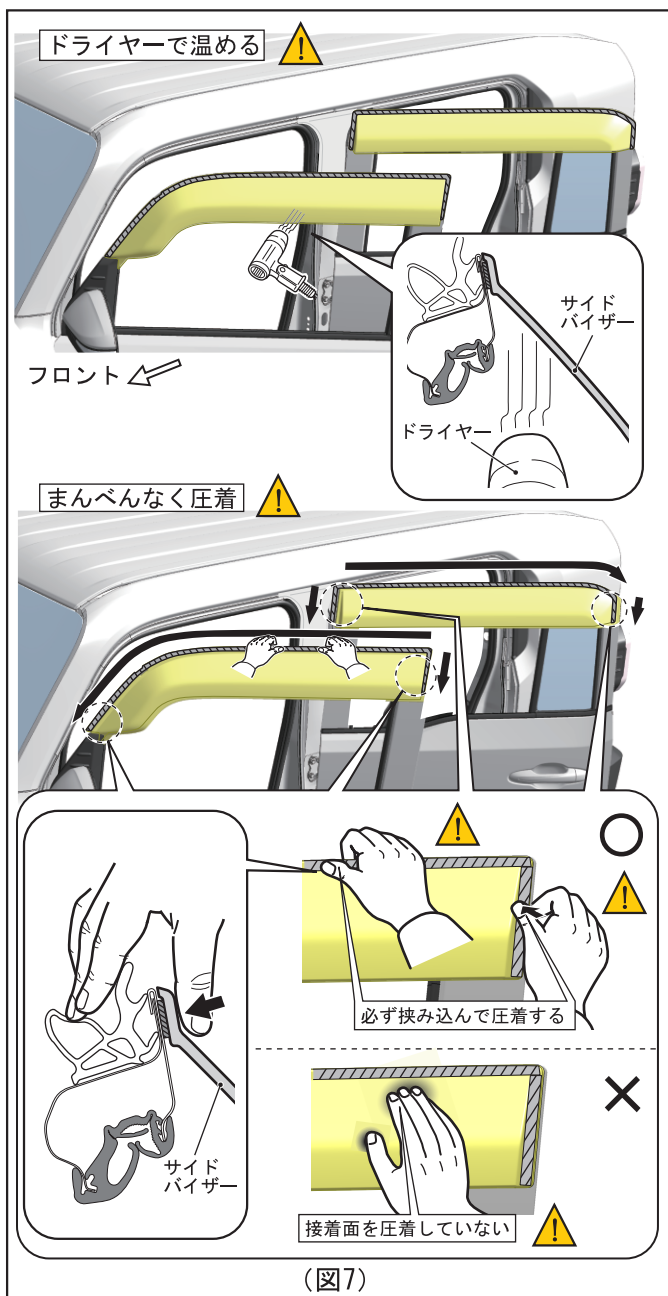
- (1) ドアパネルにブラケットを差し込んだ後、ガラスランをはめ込み、ドアパネル、ブラケットになじませる。(図6)

注意

- ・ブラケットをドアパネルに差し込む際は、回さないよう注意してください。
- ・ガラスランを元の状態に戻さないとガラスラン噛み込みや、ブラケット外れの原因となります。
- ・ブラケットがドアパネルに差し込まれずに、ガラスランをはめ込むと、本体脱落の原因となります。



(図6)



・接着面の加温及び圧着

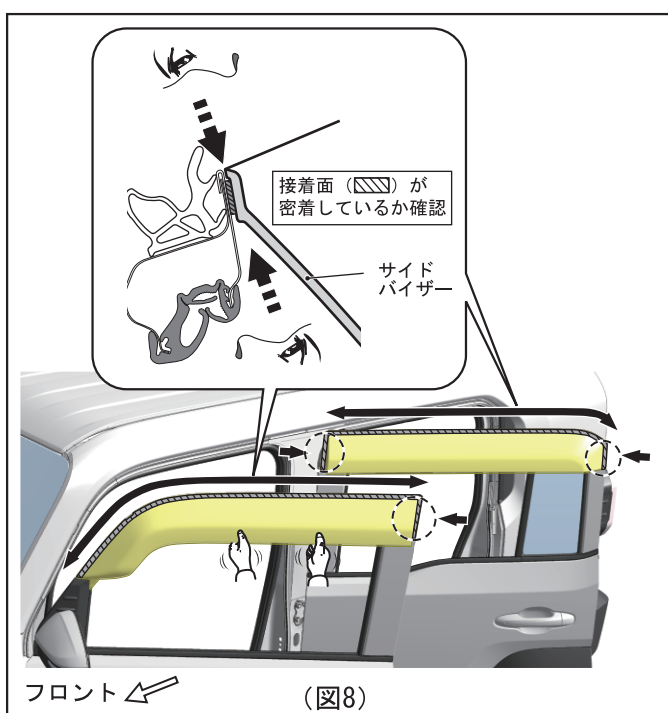
- (1) 両面テープ接着面(▨部)を、まんべんなくドライヤーで約30秒間、人肌(約40℃)程度に温めた後、手で挟みこむように49N以上の力(少なくとも車両が揺れる程度)で圧着する。(図7)

注意

- ・両面テープ接着面、特に前端や後端(○部)は確実に圧着してください。
- ・圧着不足で浮いた状態の場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。

⚠ 注意

- ・圧着不足で浮いた状態の場合、ケガの原因となります。
- ・やけどには十分に注意して作業してください。



・取り付け後の確認

- (1) サイドバイザーを上下、前端と後端(○部)からのぞき込み、両面テープ接着面(▨部)が取付面全体に密着しているか確認する。(図8)
- (2) サイドバイザーを軽く手前に引き、確実に取り付いている事を確認する。(図8)

注意

- ・取り付け後20分程度は雨、水等でぬれないように必ず放置してください。両面テープ剥がれの原因となります。